

「地域連携パス」とは、脳卒中を発病・再発しても関係機関等との医療連携・情報共有により、急性期から回復期リハビリ医療機関、在宅療養に至るまで、地域で切れ目のない必要な医療や介護サービスを受けられるよう、チームで患者さんを支えていくための仕組みです。



急性期医療

(発症から2～4週目まで)

発症時の手術・処置

- 早期診断・専門的治療
- 急性期リハビリ
(寝たきり予防、早期離床)

【急性期医療機関】

- 青森県立中央病院
- 青森市民病院
- つがる総合病院



回復期医療

(転院から6か月後まで)

脳卒中の回復期リハビリは、急性期の治療直後から早期にリハビリを開始することが重要です。

- 身体等機能回復のための専門的リハビリ
- 再発予防、基礎疾患等の管理

【回復期医療機関】

- あおもり協立病院
- 青森敬仁会病院
- 青森厚生病院
- 青森慈恵会病院
- 青森新都市病院
- 鷹揚郷腎研究所青森病院
- 芙蓉会村上病院
- 南内科循環器科医院
- 村上新町病院
- 平内中央病院
- 公立野辺地病院

維持期医療

かかりつけ医など
(発症から約6か月目以降)

- 実施生活機能の維持・向上のためのリハビリ
- 再発予防、基礎疾患等の管理

【維持期会員施設】

※青森脳卒中地域連携パス
連絡協議会会員名簿参照



在宅・介護施設等

【介護サービス事業所会員院施設】

※青森脳卒中地域連携パス
連絡協議会会員名簿参照

